

1. 津波の高さについて

津波はどのくらいの高さになるのでしょうか。下の表を見てみましょう。

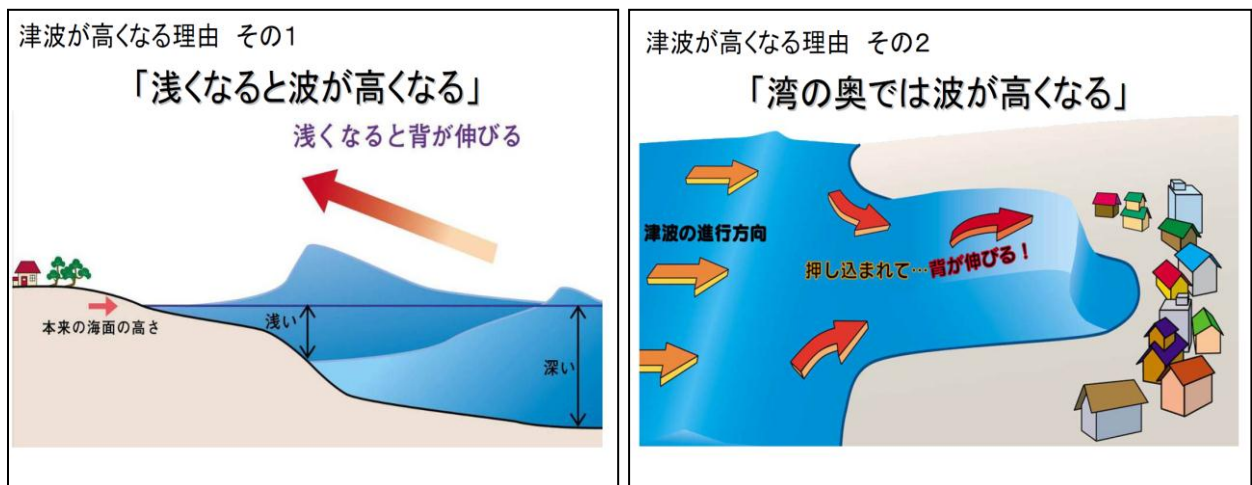
【表】主な巨大津波の記録（波高と遡上高）

地震の名称	波高（海上での波の高さ）	遡上高（地上での最高到達地点）
日本海中部地震	約 2m	約 13m
スマトラ島沖地震	約 10m	約 49m
東日本大震災	9.3m以上	約 43m

出典 気象庁：「平成 23 年 3 月 地震・火山月報（防災編）」、「気象庁技術報告 第 43 号」、
中央防災会議：東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会
「2004 年スマトラ島沖地震、2010 年チリ中部沿岸の地震における避難状況」、
中央防災会議：災害時の避難に関する専門調査会 津波防災に関するワーキンググループ
「主な津波被害の概要」、河北新報 2012 年 3 月 17 日

なぜ、海上での波の高さより、地上での波の高さのほうが高くなるのでしょうか。下の図を見て考えてみましょう。

【図】津波が高くなる理由



（群馬大学大学院 理工学府 広域首都圏防災研究センター 提供）

沿岸へ打ち寄せた波は、湾部などその地形によっては陸上を駆け上がる場合があります。また、河口に水門等のない河川では、波が河川をさかのぼっていくことがあり、その流域に被害を及ぼす場合があります。

2. この地域で避難場所になりそうな高い場所はどこでしょうか。

考えて記入しましょう。

（※海から遠い学校の場合：旅行やレジャーで、海の近くにいる時に津波が発生しそうなときは、どのような場所に逃げますか。考えて記入しましょう。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

年 組 番 名前（ ）